



2024年3月期 決算短信〔SFRS〕(連結)

2024年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 オムニ・プラス・システム・リミテッド

コード番号 7699 URL <http://www.ops-sys.com>

代表者 (役職名) 最高経営責任者 (Chief Executive Officer) (氏名) Neo Puay Keong

問合せ先責任者(役職名) 株式会社OMNI-PLUS SYSTEM Japan 代表取締役社長 (氏名) 重田 直行 (TEL) 03-6841-3922

定時株主総会開催予定日 2024年8月28日 配当支払開始予定日 ー

有価証券報告書提出予定日 2024年8月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有・無決算説明会開催の有無 : 有・無(アナリスト・機関投資家向け)

1. 2024年3月期連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)(千米ドル未満四捨五入)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同期増減率)

	売上収益		売上総利益		税引前当期利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		当期包括利益 合計額	
	千米ドル (百万円)	％	千米ドル (百万円)	％	千米ドル (百万円)	％	千米ドル (百万円)	％	千米ドル (百万円)	％	千米ドル (百万円)	％
2024年3月期	310,157 (46,961)	△ 5.4	40,222 (6,090)	△ 7.4	14,269 (2,161)	△ 24.9	10,492 (1,589)	△ 36.2	10,492 (1,589)	△ 36.2	10,084 (1,527)	△ 36.9
2023年3月期	327,701 (49,617)	2.9	43,420 (6,574)	27.4	19,007 (2,878)	△ 0.4	16,435 (2,488)	△ 1.3	16,435 (2,488)	△ 1.3	15,972 (2,418)	△ 4.2

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後1株当たり 当期利益
	米ドル (円)	米ドル (円)
2024年3月期	0.4982 (75.44)	0.4982 (75.44)
2023年3月期	0.7805 (118.17)	0.7805 (118.17)

(注)「基本的1株当たり当期利益」及び「希薄化後1株当たり当期利益」は、「当期利益」を基に算定しています。
株式発行の詳細に関しては、4. 注記事項(3)をご参照下さい。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	％
2024年3月期	206,663 (31,291)	75,766 (11,472)	75,766 (11,472)	36.7
2023年3月期	179,668 (27,204)	70,736 (10,710)	70,736 (10,710)	39.4

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物の 期末残高
	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)
2024年3月期	34,771 (5,265)	3,556 (538)	△ 3,730 (△ 565)	63,295 (9,584)
2023年3月期	22,415 (3,394)	△ 686 (△ 104)	△ 15,506 (△ 2,348)	29,105 (4,407)

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	米ドル (円 銭)	千米ドル (百万円)	％	％
2023年3月期	—	0.09 (13.63)	0.15 (22.71)	—	0.24 (36.34)	5,054 (765)	30.8	7.1
2024年3月期	—	0.09 (13.63)	0.15 (22.71)	—	0.24 (36.34)	5,054 (765)	48.2	6.7
2025年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) ()の日本円は、為替レートに基づく換算値であり、JDR 受益者への円建て分配金とは異なります。

(注2) 2024年5月15日現在、2025年3月期の配当予想に関しましては、未定です。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		売上総利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	米ドル (円 銭)	%
2025年3月期 通期	368,600 (55,810)	18.8	45,200 (6,844)	12.4	16,600 (2,513)	16.3	13,800 (2,089)	31.5	13,800 (2,089)	31.5	0.6553 (99.22)	31.5

4. 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① SFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	21,057,844株	2023年3月期	21,057,844株
② 期末自己株式数	2024年3月期	0株	2023年3月期	0株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	21,057,844株	2023年3月期	21,057,844株

(4) 監査手続きの実施状況

当社の連結財務諸表は、シンガポール会社法第50条の規定及びシンガポールの財務報告基準(SFRS)に基づいて適正に作成されています。本決算短信は監査法人の監査の対象外であり、2024年5月15日現在、監査手続きはまだ終了していません。

(5) 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等を保証するものではありません。実際の業績は、主要市場の経済情勢の変化や為替の変動など様々な要因により、予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

当社の連結財務書類は米ドルにて表示されています。本書において便宜上記載されている日本円の換算は、別段の記載がある場合を除き、1米ドル=151.41円(2024年3月29日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買取相場の仲値)により計算されています。

○添付資料の目次

1. 定性的情報	1
(1) グループ事業概要	1
(2) グループ経営成績概要	1
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 定量的情報	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結純損益及びその他の当期包括利益計算書	5
(3) 連結持分変動計算書	6
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 定性的情報

(1) グループ事業概要

オムニ・プラス・システムグループ（当社グループ）は、エンジニアリング・プラスチックを軸に、顧客のニーズに応じたカタログ販売や汎用品（ジェネリック）の販売を行うエンジニアリング・プラスチックの流通事業と、顧客ニーズにより深く関与して、高耐久・高耐熱、デザイン性を有する樹脂コンパウンド（混合、着色等）を行う開発・製造事業を行っております。

2024年3月末現在、当社グループは、シンガポール国内外の連結子会社20社、ジョイント・オペレーション（共同支配事業）1社、及び持分法適用関連会社2社で構成されています。

それぞれの事業の内容及び特徴は、次のとおりであります。当社グループの事業はエンジニアリング・プラスチック事業の単一セグメントとなっています。

①流通事業

原則として当社のエンジニアリング・センター機能及び当社グループによる高機能エンジニアリング・プラスチックのコンパウンド（混合、着色等）を介さない製品の流通であり、その多くは汎用品（ジェネリック）の販売として、売上収益の62%を占めています。

②開発・製造事業

当社グループは、最終顧客（ブランドメーカー）が生産する家庭用電気機器、電子機器、OA機器、自動車、通信関連機器、医療機器等の製品において、筐体や内蔵部品等の部品用途のニーズに対応した素材の耐久性、耐熱性等に優れた高機能エンジニアリング・プラスチックの開発を行うほか、最終顧客（ブランドメーカー）との共同研究、さらには、A*STAR（シンガポール科学技術研究庁）及びシンガポールの各種研究機関との共同研究を行っています。

さらに、マレーシア（ジョホール・バル）の製造子会社 Nihon Pigment Sdn. Bhd. において、最終顧客（ブランドメーカー）のニーズに基づく高耐久性、高耐熱性、或いはデザイン性を有した高機能エンジニアリング・プラスチックのコンパウンド（混合、着色等）品の製造・供給を行っています。

(2) グループ経営成績概要

財政状態計算書

資産

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して26.9百万米ドル増加しました。この増加は、主に現金及び現金同等物が34.0百万米ドル、売掛金及びその他の債権（その他の売上債権を含む）が10.8百万米ドル、非流動資産（その他の売上債権を除く）が3.4百万米ドル増加したことによるものですが、棚卸資産が21.3百万米ドル減少したことなどにより一部相殺されています。

棚卸資産の減少は、主に経営陣が仕入れを管理し、手持ちの在庫を顧客に押し出したことと、前連結会計年度末と比較して滞留在庫引当金を0.6百万米ドル追加計上したことによるものです。

売掛金及びその他の債権の増加は、主に前連結会計年度末時点と比較して、当連結会計年度末時点での回収時期が66日から83日と17日増加したことによるものです。

現金及び現金同等物の増加については、主に運転資金への現金支出を前連結会計年度末時点と比較して、減少させたことによるものです。

負債

負債合計は、前連結会計年度末と比較して21.9百万米ドル増加しました。この増加は、主に有利子負債が4.8百万米ドル、買掛金及びその他の債務が16.3百万米ドル、未払税金が0.8百万米ドル増加したことによるものです。

買掛金及びその他の債務と有利子負債の増加は、前連結会計年度末と比較して貿易金融が増加したことと、当第4四半期における仕入の増加によるものです。

資本

資本合計は、前連結会計年度末の70.7百万米ドルから5.0百万米ドル増加し、75.7百万米ドルとなりました。この増加は、主に利益剰余金の増加10.5百万米ドルによるものですが、配当金の支払総額5.1百万米ドル及び為替換算調整勘定の増加0.4百万米ドルにより一部相殺されています。

損益計算書

2024年3月期の売上収益は、310.1百万米ドルとなり、前期と比較し5.4%の減収となりました。

売上総利益は、前期の43.4百万米ドルに対し、40.2百万米ドルと7.4%減少しました。また、売上総利益率は、前期の13.2%から13.0%と低下しましたが、これは主に樹脂価格の下落傾向、ジェネリック（汎用）プラスチックとスペシャリティ（特殊）プラスチックのセールスマックス及び市場の競争激化によるものです。

当期利益は、前期の16.4百万米ドルに対し、今期は10.5百万米ドルとなりました。この減少は、主にその他の営業費用、金融費用、税金費用の増加によるものです。

営業費用（販売費、管理費及びその他の営業費用を含む）は、22.8百万米ドルから26.4百万米ドルへと3.6百万米ドル（15.7%）増加しました。この増加は、主にマレーシアリングットとインドネシアルピアの対米ドル安による為替差損の増加、賃貸料、修理・修繕費用、貸倒引当金及び貸倒費用、事務・専門サービス料、配送・物流コストなどの増加によるものです。

金融費用は、4.5百万米ドルとなり、前期の3.2百万米ドルから38.9%の増加となりました。この増加は、主にシンガポールにおける銀行金利の上昇と銀行の貿易金融枠の利用増加によるものです。

その他の収益は、前期の1.3百万米ドルから3.2百万米ドル（250.2%）増加し、4.6百万米ドルとなりました。この増加は、主に設備・不動産の処分益及び第三者への機械の解体・委託を提供するためのサービス料によるものです。

税金費用は、前期の2.6百万米ドルから46.8%増の3.8百万米ドルとなりました。この増加は、主にシンガポール政府による税制優遇措置の終了による追加の引当金計上によるものです。

キャッシュ・フロー計算書

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前期末の29.1百万米ドルから34.1百万米ドル増加し、63.3百万米ドルとなりました。また、当連結会計年度末の定期預金額は、20.9百万米ドルとなりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、34.7百万米ドルの収入となりました。運転資本増減考慮前営業利益は、19.8百万米ドルとなりましたが、主に18.0百万米ドルの運転資本のマイナス変動と3.0百万米ドルの法人所得税の支払により一部相殺されました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3.6百万米ドルの収入となりました。主な内訳は、有形固定資産の処分による収入6.8百万米ドル、利息の受取額0.3百万米ドル、子会社取得による支出0.4百万米ドルでしたが、有形固定資産の取得による支出3.3百万米ドルと関連会社への出資の増加0.6百万米ドルにより一部相殺されました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3.7百万米ドルの支出となりました。これは主に有利子負債の返済157百万米ドル、配当金の支払い5.1百万米ドル、利息の支払い4.4百万米ドルによるものですが、有利子負債からの収入163百万米ドルにより一部相殺されました。

(3) 今後の見通し

2025年3月期通期の業績予想は、売上収益を2024年3月期比18.8%増の368.6百万米ドル、当期利益を13.8百万米ドルとしています。

世界的な地政学的情勢や経済情勢は厳しい状況ですが、それらを慎重に考慮した上で2025年3月期の販売実績の改善と利益水準の向上には自信を持っています。この自信は、顧客からの新製品が発売されることや、引き続き売上予算を達成するための主要戦略である北米及びASEAN市場の持続的な拡大に基づいています。加えて、本年3月29日に開示しました台湾のIMS社の買収により、大中華圏への顧客基盤の拡大も期待できます。

しかしながら、進行中の世界的な紛争（ウクライナ、イスラエルとハマス）や地政学的な緊張が再びサプライチェーンに影響を及ぼし、多くの国や地域で運営コストを上昇させる可能性があることを認識しています。また、世界的に金利が高水準で推移しており、2025年3月期上半期は少なくともそのまま高い状態が続く見込みであり、これが全体的な資金調達コストの上昇につながる可能性があります。

当社は、これらの影響が2025年3月期中も続くと想定しており、既存顧客との継続的な連携を図りながら、新たな市場や潜在的な顧客との取引機会を模索すると同時に、コストの抑制に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、一般に公正妥当と認められた国際会計基準(IFRS)に準拠するシンガポール財務報告基準(SFRS)を採用しております。

3. 定量的情報

(1) 連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当連結会計年度 (2024年3月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
資産				
有形固定資産	17,713	2,682	20,659	3,128
使用権資産	618	94	539	82
関連会社株式	1,495	226	2,422	367
無形資産及びのれん	4,747	719	4,264	646
その他の売上債権	603	91	733	111
繰延税金資産	344	52	457	69
非流動資産	25,521	3,864	29,074	4,402
棚卸資産	59,386	8,992	38,116	5,771
売掛金及びその他の債権	61,791	9,356	72,461	10,971
現金及び現金同等物	32,970	4,992	67,006	10,145
派生金融資産	-	-	5	1
流動資産	154,147	23,339	177,588	26,889
資産合計	179,668	27,204	206,663	31,291
資本				
資本金	26,074	3,948	26,074	3,948
為替換算調整勘定	△ 511	△ 77	△ 919	△ 139
利益剰余金	45,174	6,840	50,611	7,663
親会社の所有者に帰属する持分	70,736	10,710	75,766	11,472
非支配持分	-	-	△ 0	△ 0
資本合計	70,736	10,710	75,766	11,472
負債				
その他の債務	103	16	204	31
長期有利子負債	11,954	1,810	11,711	1,773
繰延税金負債	507	77	431	65
非流動負債	12,563	1,902	12,346	1,869
買掛金及びその他の債務	38,406	5,815	54,627	8,271
短期有利子負債	54,468	8,247	59,517	9,012
未払税金	3,495	529	4,339	657
派生金融負債	-	-	68	10
流動負債	96,369	14,591	118,551	17,950
負債合計	108,932	16,493	130,897	19,819
資本及び負債合計	179,668	27,204	206,663	31,291

(2) 連結純損益及びその他の包括利益計算書

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)		当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
売上収益	327,701	49,617	310,157	46,961
売上原価	△ 284,281	△ 43,043	△ 269,935	△ 40,871
売上総利益	43,420	6,574	40,222	6,090
その他の収益	1,308	198	4,579	693
販売費	△ 6,131	△ 928	△ 6,329	△ 958
管理費	△ 9,886	△ 1,497	△ 10,763	△ 1,630
その他の営業費用	△ 6,784	△ 1,027	△ 9,283	△ 1,405
金融費用	△ 3,232	△ 489	△ 4,489	△ 680
持分法による投資損益	313	47	332	50
税引前当期利益	19,007	2,878	14,269	2,161
税金費用	△ 2,573	△ 390	△ 3,778	△ 572
当期利益	16,435	2,488	10,492	1,589
当期利益の帰属：				
親会社の所有者	16,435	2,488	10,492	1,589
非支配持分	-	-	△ 0	△ 0
当期利益	16,435	2,488	10,492	1,589
その他の包括利益 純損益に振り替えられる 可能性がある項目：				
在外営業活動体の外貨換算差額	△ 478	△ 72	△ 403	△ 61
投資による外貨換算差額	15	2	△ 4	△ 1
その他の包括利益	△ 463	△ 70	△ 407	△ 62
当期包括利益	15,972	2,418	10,084	1,527
当期包括利益の帰属：				
親会社の所有者	15,972	2,418	10,084	1,527
非支配持分	-	-	△ 0	△ 0
当期包括利益	15,972	2,418	10,084	1,527

(3) 連結持分変動計算書

グループ	会社の所有者に帰属する持分 為替換算 調整勘定			資本合計
	資本金	利益剰余金		
2022年4月1日残高	26,074 (3,948)	△ 48 (△ 7)	33,793 (5,117)	59,818 (9,057)
当期包括利益合計				
当期利益	-	-	16,435 (2,488)	16,435 (2,488)
その他の包括利益				
外貨換算差額	-	△ 463 (△ 70)	-	△ 463 (△ 70)
その他の包括利益合計	-	△ 463 (△ 70)	-	△ 463 (△ 70)
当期包括利益合計	-	△ 463 (△ 70)	16,435 (2,488)	15,972 (2,418)
資本に直接認識される 所有者との取引額 所有者による拠出及び 所有者への分配				
配当金	-	-	△ 5,054 (△ 765)	△ 5,054 (△ 765)
所有者による拠出及び 所有者への分配額合計	-	-	△ 5,054 (△ 765)	△ 5,054 (△ 765)
2023年3月31日残高	26,074 (3,948)	△ 511 (△ 77)	45,174 (6,840)	70,736 (10,710)

会社の所有者に帰属する持分

(単位：千米ドル()百万円)

グループ	資本金	為替換算 調整勘定	利益剰余金	非支配持分	資本合計
2023年4月1日 残高	26,074 (3,948)	△ 511 (△ 77)	45,174 (6,840)	- (-)	70,736 (10,710)
当期包括利益合計					
当期利益	- (-)	- (-)	10,492 (1,589)	△ 0 (△ 0)	10,492 (1,589)
その他の包括利益					
外貨換算差額	- (-)	△ 407 (△ 62)	- (-)	- (-)	△ 407 (△ 62)
その他の包括利益合計	- (-)	△ 407 (△ 62)	- (-)	- (-)	△ 407 (△ 62)
当期包括利益合計	- (-)	△ 407 (△ 62)	10,492 (1,589)	△ 0 (△ 0)	10,084 (1,527)
資本に直接認識される 所有者との取引額 所有者による拠出及び 所有者への分配					
配当金	- (-)	- (-)	△ 5,054 (△ 765)	- (-)	△ 5,054 (△ 765)
拠出及び分配額合計	- (-)	- (-)	△ 5,054 (△ 765)	- (-)	△ 5,054 (△ 765)
所有持分の変動					
非支配持分を持つ 子会社の取得	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0 (0)
所有持分の変動合計	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0 (0)
所有者との取引額合計	- (-)	- (-)	△ 5,054 (△ 765)	0 (0)	△ 5,054 (△ 765)
2024年3月31日 残高	26,074 (3,948)	△ 919 (△ 139)	50,611 (7,663)	△ 0 (△ 0)	75,766 (11,472)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)		当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前当期利益	19,007	2,878	14,269	2,161
調整:				
棚卸資産陳腐化引当金	2,742	415	734	111
無形資産償却費	483	73	483	73
有形固定資産償却費	1,193	181	1,221	185
使用権資産償却費	258	39	314	48
有形固定資産売却益	△ 541	△ 82	△ 1,381	△ 209
貸倒引当金戻入額 純額	-	-	584	88
有形固定資産の除却	4	1	0	0
貸倒懸念債権回収額	△ 267	△ 40	-	-
棚卸資産の除却	△ 23	△ 3	△ 9	△ 1
関連会社の損益	△ 313	△ 47	△ 332	△ 50
受取利息	△ 48	△ 7	△ 362	△ 55
支払利息	3,232	489	4,489	680
未実現為替(損失) / 利益	△ 114	△ 17	△ 184	△ 28
運転資本の増減考慮前営業利益	25,612	3,878	19,828	3,002
運転資本の変動:				
-棚卸資産	4,596	696	21,321	3,228
-売掛金及びその他の債権	3,517	533	△ 10,553	△ 1,598
-買掛金及びその他の債務	△ 9,185	△ 1,391	7,218	1,093
営業活動によるキャッシュ・フロー小計	24,541	3,716	37,814	5,725
法人所得税の支払額	△ 2,126	△ 322	△ 3,043	△ 461
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,415	3,394	34,771	5,265
投資活動によるキャッシュ・フロー				
利息の受取額	48	7	362	55
有形固定資産の処分による収入	1,199	182	6,769	1,025
有形固定資産の取得による支出	△ 1,404	△ 213	△ 3,349	△ 507
関連会社への出資の増加	△ 194	△ 29	△ 600	△ 91
子会社取得による支出	△ 337	△ 51	374	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 686	△ 104	3,556	538
財務活動によるキャッシュ・フロー				
担保に供されている定期預金の増減額	△ 691	△ 105	155	23
有利子負債による収入	197,255	29,866	163,065	24,690
有利子負債の返済	△ 204,133	△ 30,908	△ 157,132	△ 23,791
リース負債の返済	△ 200	△ 30	△ 403	△ 61
配当金の支払額	△ 5,054	△ 765	△ 5,054	△ 765
利息の支払額	△ 2,683	△ 406	△ 4,360	△ 660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,506	△ 2,348	△ 3,730	△ 565
現金及び現金同等物の増減額	6,223	942	34,598	5,238
現金及び現金同等物の期首残高	23,212	3,515	29,105	4,407

現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 330	△ 50	△ 408	△ 62
現金及び現金同等物の期末残高	29,105	4,407	63,295	9,584

財務諸表における現金及び現金同等物の内訳

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)		当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
財政状態計算書における 現金及び現金同等物	32,970	4,992	67,006	10,145
定期預金(担保付)	△ 3,865	△ 585	△ 3,710	△ 562
キャッシュ・フロー計算書における 現金及び現金同等物	29,105	4,407	63,295	9,584

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 会計方針の変更

中間財務諸表の作成において採用された会計方針は、当社グループの2024年3月期会計年度の年次財務諸表に採用され、記載されているものと一致しています。

2023年4月1日に開始した当事業年度から適用されるSFRS、及びSFRSの改正及び解釈指針の適用は、当社グループの中間連結財務諸表に重要な影響を与えるものではありません。

3. セグメント情報

当社グループは「エンジニアリング・プラスチック事業」のみの単一セグメントであり、同事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

製品区分ごとの収益

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)		当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
ジェネリック (汎用) プラスチック	200,615	30,375	192,085	29,084
スペシャリティ (特殊) プラスチック	127,086	19,242	118,072	17,877
合計	327,701	49,617	310,157	46,961

4. 2024年3月期における新規連結子会社

新たに以下2社の子会社化を行いました。

DP Technology Shenzhen Limited (新規)

Omni Development Sdn Bhd (買収)

5. 1株当たり情報

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)		当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
当社の所有者に帰属する当期利益	16,435	2,488	10,492	1,589
加重平均普通株式数	21,057,844株		21,057,844株	
基本的1株当たり当期利益	0.7805 米ドル	118.17 円	0.4982 米ドル	75.44 円
希薄化後1株当たり当期利益	0.7805 米ドル	118.17 円	0.4982 米ドル	75.44 円

当社グループには、希薄化効果を有する潜在的普通株式は、存在しておりません。

6. 重要な後発事象

該当事項はありません。